

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
I Tスペシャリスト科											
プレゼンテーション											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	内田			実務 経験	無	職種	講師				
授業概要											
パソコンを使い、多くの人の前で発表する技術を身につけます。											
到達目標											
自分に与えられた条件を吟味し、プレゼンテーションに必要なものを整理できるようになる。聞き手に伝わるためにはどのようなストーリーで、どのような資料を作成するのかなど、良いプレゼンテーションを行うためのアイデアが出せるようになる。資料作成ツールであるPowerPointが使いこなせる。特にビジュアルコンテンツを有効に活用できる。実際にプレゼンテーションを行い、人前で発表できる。											
授業方法											
プレゼンテーションのアイデア出し（ブレインストーミング、カード化など）を行い、プレゼンテーション全体のストーリーを作る。PowerPointで効果的な資料作成を行う。プレゼンテーションを実施する。個人発表とグループ発表を行い、個人またはグループごとに振り返りを行う。聞き手はチェック表などを記入し他者評価を行う。発表者は自分をビデオ撮影し自己評価を行う。両者とも発表者に対してフィードバックを行う。											
成績評価方法											
授業時間内に行われる発表方法や発表内容、課題について評価をする。授業参加度、授業態度も評価に含まれる。											
履修上の注意											
授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。欠席は基本的に認めない。授業に出席するだけでなく、社会人として働くことを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。課題によってはグループでの作業を行うため協調性も評価の対象となりうる。プレゼンテーションを聞く態度も評価の対象となりうる。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
30時間でマスタープレゼンテーション＋PowerPoint2016											
回数	授業計画										
第1回	プレゼンテーション概要（プレゼンテーションの必要性、プレゼンテーションの作成方法が理解できる）										
第2回	プレゼンテーションのストーリー（プレゼンテーション全体のストーリーのまとめ方、情報収集の仕方が理解できる）										
第3回	PowerPoint操作(1)（簡単なプレゼンテーションシートが作成・編集できる。スライドショーができる）										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
I T スペシャリスト科	
プレゼンテーション	
第4回	PowerPoint操作(2) (グラフが作成できる。写真、動画、音声など、ビジュアルコンテンツが作成できる)
第5回	PowerPoint操作(3) (アニメーションを使って効果的なプレゼンテーション資料を作成できる)
第6回	ストーリーシート完成(4) (提示された発表課題に対してアイデアをまとめる。ブレインストーミングができる。カード化できる)
第7回	ストーリーシート完成(5) ((1)で出されたアイデアを「プレゼンテーションストーリーシート」にまとめることができる)
第8回	発表資料の作成(1) (ストーリーシートに基づき、PowerPointを使って発表資料を作成できるようになる)
第9回	発表資料の作成(2) (発表者に伝わる効果的な発表資料にまとめることができる)
第10回	セリフ作成、リハーサル(1) (発表資料を基にプレゼンテーションのシナリオが作成できる)
第11回	セリフ作成、リハーサル(2) (プレゼンテーションのリハーサルを行い、改善点をフィードバックできる)
第12回	プレゼン実施。他者評価(1) (プレゼンテーションを実施し、自己評価および他社評価ができる)
第13回	プレゼン実施。他者評価(2) (プレゼンテーションを実施し、自己評価および他社評価ができる)
第14回	プレゼン実施。他者評価(3) (プレゼンテーションを実施し、自己評価および他社評価ができる)
第15回	評価と改善 (ビデオによる自己評価ができる。聞き手からのフィードバックを素直に聞き入れ改善できる)